

平成29年12月11日

保護者様

佐倉市立山王小学校
校長 松本 厚子

平成29年度全国学力・学習状況調査山王小学校結果の概要について（お知らせ）

師走の候、保護者の皆様には、常日頃本校の教育にご支援、ご協力をいただきまして感謝申し上げます。

さて、平成29年度4月18日に6年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査について、下記のとおり本校の概要をお知らせします。

つきましては、今後、この結果を日々の授業の改善に生かし、児童の学力向上を図っていきたくと考えております。各家庭におかれましては、引き続き、規則正しい生活（「早寝・早起き・朝ご飯」）と「家庭学習の習慣化」につきまして、ご協力をお願いいたします。

記

【国語A：基礎的・基本的な知識・技能が身に付いているかどうかをみる問題】

○「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」について、どの領域も概ねできています。特に学年別漢字配当表に示されている漢字の読み書きの問題が正しくできていました。今後も指導の充実を図ってまいります。

【国語B：基礎的・基本的な知識・技能を活用することができるかどうかをみる問題】

○「話すこと・聞くこと」「読むこと」は概ねできています。一方「書くこと」の領域で、目的や意図に応じ、必要な内容を整理して書く問題が不十分でした。新聞やリーフレットなど文章の種類や特徴を踏まえ、書く内容や分量などを考えながら、目的や意図に応じて書く活動を、国語科だけでなく各教科等でも意図的、計画的に取り入れていきます。

【算数A：基礎的・基本的な知識・技能が身に付いているかどうかをみる問題】

○「数と計算」「量と測定」「図形」「数量関係」のすべての領域について、概ね理解していましたが、今後も指導の充実を図ってまいります。

【算数B：基礎的・基本的な知識・技能を活用することができるかどうかをみる問題】

○「数と計算」「図形」「数量関係」は、概ねできています。一方「量と測定」の領域で仮の平均の考えを活用して、測定値の平均を求める問題が不十分でした。日常生活や他教科での学習場面で平均を求める際、測定値の平均を求める式の意味を場面や状況と関連付けて理解できるようにしていきます。

- ・国語の「主として知識に関する問題」では、国の平均並みだが、「主として活用に関する問題」では、全体的に課題がある。様々なジャンルの本に興味関心が広がるような朝の読書タイムの活性化、各教科等を通しての多様な書く活動や話す活動の工夫を行っていきたい。
- ・算数の「主として知識に関する問題」及び「主として活用に関する問題」では、全体に理解が不十分でつまずきが見られる。学習内容の基礎・基本をしっかりと身につけさせるために、作業や体験などを含んだ算数的活動の充実と自分の考えを書いたり発表したりする問題解決的な学習の推進、ドリルタイムや家庭学習の工夫を行っていきたい。